

# 西脇市消費生活センター

☎22-3111 (防災安全課内)

No.187

## 不用品回収での高額請求に注意

兵庫県内で不用品回収の相談件数が増加していることを受け、東播磨消費者センターが「東・北はりま消費者注意報」を発令しています。

### ◆相談事例

「不用品回収・トラック積み放題で4万円・追加金なし」というネット広告を見て、業者に連絡。電話で金額などを再確認した。引き取り当日、荷物を積み込むたびに金額が高くなり、最終的に40万円請求された。

### ◆アドバイス

- ①家庭ごみ（一般廃棄物）の収集・運搬は、市の許可を受けた業者しかできません。廃品回収業者に安易に依頼すると、トラブルとなる場合がありますので避けましょう。
- ②片付けや遺品整理等は複数社から見積りを取り、慎重に業者を選定しましょう。また、契約時や作業前には追加・キャンセル料が発生しないか、具体的な内容を確認しましょう。
- ③不用品の処分は市のルールに従いましょう。みどり園ホームページでは、ごみの分別方法を紹介しています。



## あぐりコラム 25

西脇市では黒田庄和牛や山田錦、イチゴなど全国に誇れる地域食材が生産されており、さまざまな農業振興施策を推進しています。このコラムでは、本市の農業に関する旬な情報をお伝えします。

■問合せ 農林振興課 (市役所内線 2031)



認証マークが目印の「西脇ファーマーズブランド」

### 安全・安心な農産物を地産地消

新型コロナウイルスの感染拡大などによって、食生活を取り巻く環境は大きく変化し、今、安全・安心な「食」や地産地消に対する意識が高まりを見せています。

西脇市では、農薬や化学肥料を減らした栽培方法で農産物を生産する農家を「西脇ファーマー」に認定する取り組みを行い、自然に優しい農業を推進しています。西脇ファーマーが生産した農産物は「西脇ファーマーズブランド」として、認証マークを貼って直売所等で販売。この農産物は、特別栽培農産物表示ガイドラインに基づく兵庫県の基準よりも農薬や化学肥料を30%以上減らして生産されています。

現在、市内では80人を超えるファーマーが安全・安心な農産物を出荷。市は多くの皆さんに地元の農産物を味わってほしいと考えています。

\* \* \* \*  
あなたも「西脇ファーマー」になりませんか。

現在、市では生産した農産物を「西脇ファーマーズブランド」として出荷する農家を募集しています。



▲子どもたちの好奇心を育てます(理科の授業/比延小学校)

# 好きです！にしわきわたしのふるさと

## 心紡いで 彩り豊かな人財の育成

～誰もがふるさとに誇りと愛着を持ち、輝いて生きる 共生社会の実現に向けて～

教育委員会や学校園の情報をお知らせします。

### 令和3年度西脇市教育委員会「教育の指針」を策定 学校教育で育む「知育・徳育・体育」

教育委員会では令和3年度の「教育の指針」を定め、「0～15歳の教育保証」「特別な支援を要する子どもたちへの教育の充実」「未来創造主の子どもたちに課題を克服していく基本的な学力の提供」を柱に、知・徳・体の分野ごとに教育を推進。子どもたちの「生きる力」を育みます。

#### 知 学力の基盤「読解力」の育成

読解力とは、正確に読み取った情報を基に考え表現する力のことです。文章をしっかりと読み解くことは、学習の定着や意欲を育むだけでなく、生涯にわたる生活力となりま。読解力の育成に重点を置き、学びを実感できる授業づくりや、教員の指導の研究に取り組みます。

#### 徳 対話を通じて考えを深める「授業の充実」

対話に重点を置いた授業を推進し、子どもたちがともに考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業づくりに取り組みます。

#### 体 「いきいき体力づくり」で身体能力向上

小学5年生、中学3年生の

◆問合せ 学校教育課 (市役所内線 4021)

### 心のスケッチ 145 人権教育課コラム

#### 画面の向こうにいるのは

私がインターネットを使い始めたのは今から20年以上前。調べものはもちろん、掲示板に書き込みをしたり、オンラインゲームを通じて見ず知らずの人とパソコンの画面上で交流したりすることが面白く、楽しく感じていました。

それから十数年。スマートフォンやタブレットの普及とともに新たなコミュニケーションツールとして、会員制交流サイト(SNS)が台頭してきました。友人との会話にはライン。誰かに伝えたいことや写真の発信にはフェイスブック。ランチの場所探しにはインスタグラム。他にも、海外にいる友人の近況を知ることができたり、共感したりするものには「いいね」を押すなど、SNSを使うことで気軽に人とつながり、今では私の日常生活の一部となっています。

昨年、トレットペーパーが不足するというデマがSNSに投稿されました。これをメディアが放送し、品薄状態に。慌てて買いに行きました。顔が見えないインターネット

トでは、誹謗中傷やうわさの流布、フェイクニュースなど、誤った使い方をされることがあります。また、事実とは異なる偽の情報を安易に信じてSNSで拡散し、無関係な人を傷付けて、重大な人権侵害を起すこともあります。

法務省の発表によると、昨年新たに扱った人権侵害事件は9,589件、そのうちインターネット上の人権侵害に関するものは1,693件ありました。件数はその前年より約15%減ったものの、被害者の申告に基づいて人権擁護機関からプロバイダーなどへ削除要請した件数は、約46%増の578件で過去最多になったそうです。

嫌な思いをしたとき、面と向かって言えないことを思わずネットに書きそうになることはありませんか。私はそんなとき、立ち止まって考えます。画面の向こうにいるのは「私」と同じ「人」。自分がされて嫌なことはやめよう。これからもマナーとルールを守り、インターネットを楽しみたいと思います。

## 補助金

### 西脇市市民提案型まちづくり事業 まちづくり活動を支援します



西脇市では「参画と協働のまちづくり」を推進するため、市民活動団体が自主的・自発的にまちの魅力を高めたり、社会的課題を解決したりする公益的なまちづくり活動を支援しています。

◆対象事業  
①市内全域または複数地区を対象に実施する事業

◆事業実施期間  
4月1日(木)～令和4年3月31日(木)

◆補助額  
上限30万円(ただし、補助対象経費の10割以下)

◆補助金交付回数  
①1団体につき、同一年度に1事業のみ

◆提出書類  
①西脇市市民提案型まちづくり事業企画書  
②実施団体概要書  
③会員名簿

◆応募方法  
①～③は市ホームページからダウンロード可  
④団体の規約、決算書、会報、その他活動内容が分かる書類など

◆応募期間  
5月6日(木)～6月11日(金)の間に、左記へ持参または郵送/期間内必着

◆応募・問合せ  
〒677-8511  
西脇市下戸田128-1  
西脇市まちづくり課  
(市役所内線3021)